

学習交流施設 市本の廃止について

令和5年3月16日
第2回社会教育委員会議
生涯学習部 社会教育課

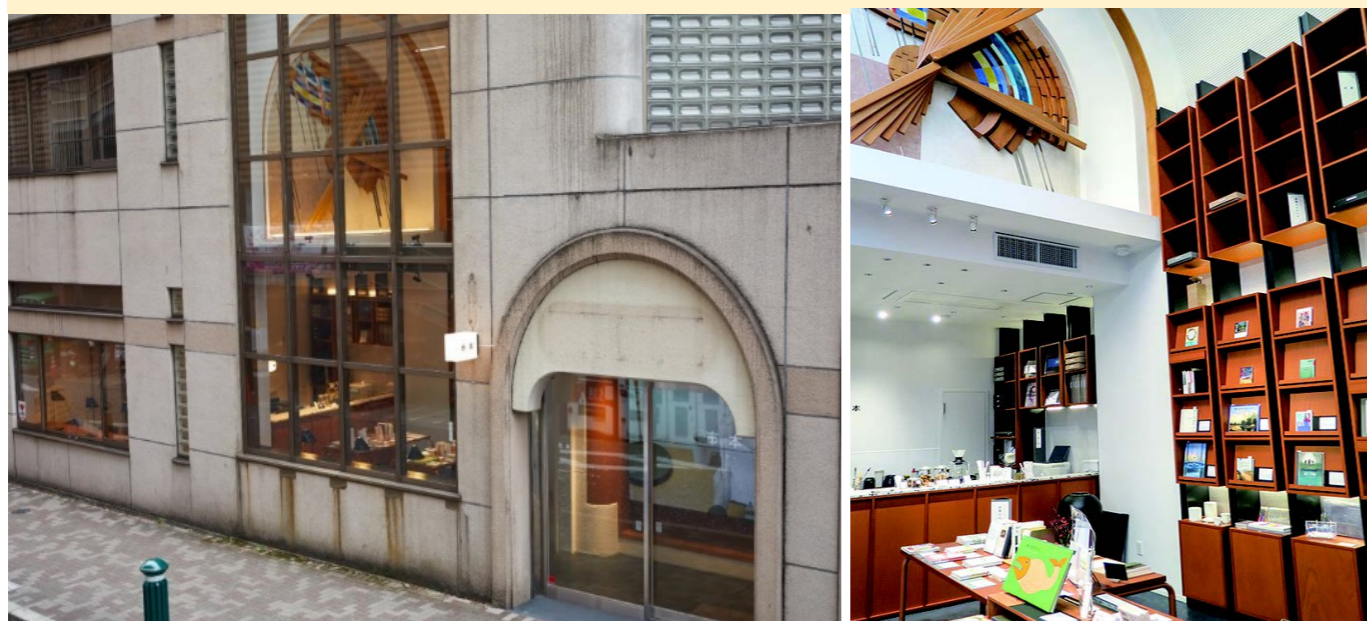
学習交流施設「市本」は、本を介した学びと交流の場を提供し、コミュニティの形成を促進することにより、市民等が学び続けられる環境の醸成を図ることを目的として令和3年11月3日に開設されました。このたび、同施設の利用状況等を勘案し、想定した政策効果を達成することは困難であると判断したことから、当該施設を令和5年3月31日をもって廃止する旨の議案を市議会2月定例会に提出したものです。

◎廃止に至るまでのスケジュール

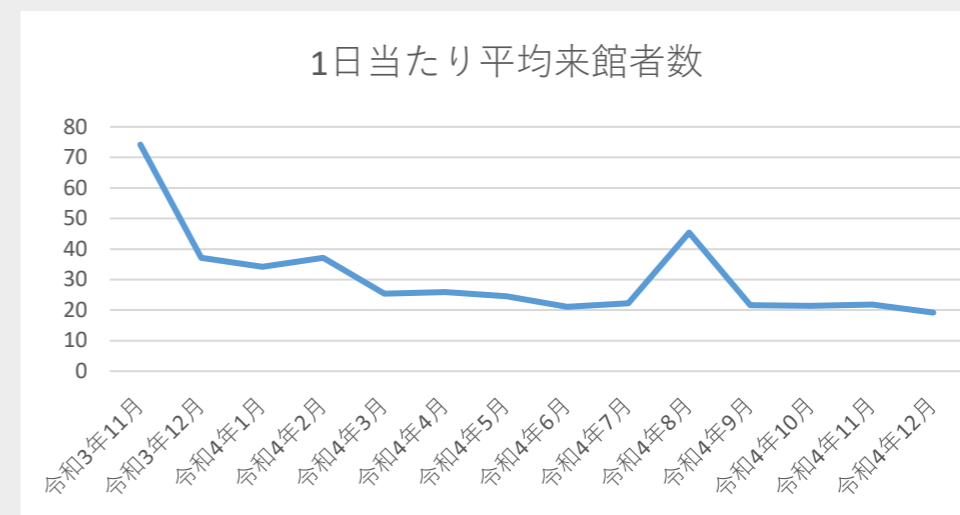
- 令和5年1月 5日 定例教育委員会において廃止方針の意思決定
- 令和5年1月 調整会議・庁議
- 令和5年2月定例会 廃止条例提出
- 令和5年4月 1日 供用終了（予定）

※運営経費について

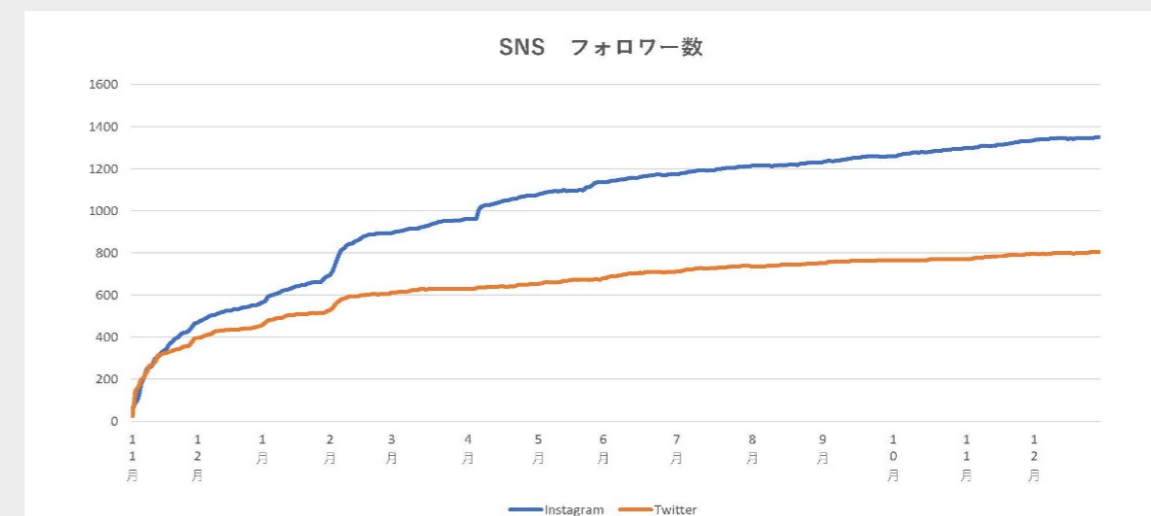
令和4年度当初予算額：31,104,000円



※「市本」の利用状況について



来館者数については、開館月の令和3年11月をピークに緩やかな減少傾向を示している。令和4年8月には児童向け絵本とのタイアップイベントを実施したことで親子連れを中心に一時的に上昇を見せたものの、その後は減少が続いている。



「市本」では利用対象者を社会人や大学生と想定していることから、Instagram等のSNSでの情報発信に努めている。

SNSのフォロワー数は、マスコミ等で取り上げられたときや、イベントのゲスト出演者が自身のSNS等で紹介したときは増加することもあるが、それ以外は微増にとどまっている。